



2026 年5月 13 日

各 位

会社名 住友化学株式会社
代表者 代表取締役社長 水戸 信彰
(コード番号 4005 東証プライム市場)
問合せ先 常務執行役員 コーポレートコミュニケーション部長 山内 利博
(TEL 03-5201-0200)

当社連結子会社(住友ファーマ株式会社)の
個別業績の前期実績値との差異に関するお知らせ

当社の連結子会社である住友ファーマ株式会社(以下、「住友ファーマ社」という。)の 2026 年3月期個別業績につきまして、前期実績値との間に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

なお、本件に伴う当社連結業績予想への影響は軽微です。

記

住友ファーマ株式会社(証券コード:4506 東証プライム)

2026年3月期(2025年4月1日～2026年3月31日)及び2025年3月期(2024年4月1日～2025年3月31日)の個別業績

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
2026年3月期(A)	249,530	19,359	62,940	114,981
2025年3月期(B)	136,412	11,603	12,028	106,187
増減額(A-B)	113,118	7,756	50,912	8,794
増減率(%)	82.9%	66.8%	423.3%	8.3%

差異の理由

当期の売上高は、2025 年8月に米国基幹3製品等に係る特許権を含む実質的に全ての資産等を、住友ファーマ社の完全子会社であるスミトモ ファーマ スイス GmbH(以下、「SMPS 社」という。)及び SMPS 社の子会社であるユーロバント サイエンスズ GmbH から譲り受け、当該製品の売上を住友ファーマ社において計上したことにより、増収となりました。

営業利益についても、増収により、前期実績を上回りました。

また、営業利益の増加に加え、SMPS 社からの受取配当金を計上したこと等により、経常利益は前期実績を上回りました。

さらに、特別利益については、前期において投資有価証券売却益を計上した一方、当期においてはアジア事業の一部持分譲渡による関係会社株式売却益を計上したことから、当期純利益についても前期を上回る結果となりました。

以上